

日本国憲法

畑尻剛

2002年冬学期

[受験した感想]

山を張ると、それがほぼ間違いなくあたるであろう試験です。講義でかなり時間を割いたところが見事に出ています。出席もとらない講義なので、手を抜きたい人は最初の1/3ぐらい出たあたりで逃げることも出来るかもしれません。ちなみに問題1は柳美里の「石に泳ぐ魚」の事件で問題2はエホバの証人の生徒の神戸高専における事件です。

次のうち1問を選択して答えなさい(解答の最初に選択した問題の番号を明記しなさい)。

問題1 著名な小説家Xは、友人の学生Yをモデルとする小説を文芸雑誌に掲載した。Yは、小説中の記述がYのプライバシーを侵害し名誉を毀損するとして、裁判所に対して損害賠償を求めるとともに単行本としての出版の差し止めを求める訴訟を提起した。

この事例に含まれる憲法上の問題点について論ぜよ。

問題2 公立の公立高校に通うある生徒が、自己の宗教的信条に反するという理由で必修科目の履修を拒否したため留年処分となった。次の年も留年処分となったので高校側はその生徒を退学にした。

この事例に含まれる憲法上の問題点について具体的に論ぜよ。

問題3 A県は、国の男女共同参画社会基本法の制定に合わせて男女共同参画社会推進条例を制定し、その中に「県の職員(管理職)、審議会の委員の一定数・一定割合は、女性に割り当てなければならない」とする定めをおいた。

この規定に含まれる憲法上の問題点について論ぜよ。